

予算特別委員会

5日間にわたり審査を行い、令和4年度一般会計予算、特別会計後期高齢者医療事業予算及び関連規約の変更を賛成多数で、その他の特別会計予算、下水道事業会計予算については全会一致で可決すべきものと決しました。

過去最大規模の予算案が市長から提出され、活発な議論が行われました。また、一般会計予算の修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

主な質疑項目は、2面の下部にまとめてあります。



瀬順弘委員長

予算特別委員会委員

◎…委員長 ○…副委員長

- ◎瀬 順弘 ○対馬ふみあき ○わたなべ忠司 山本 洋輔 くばた 学
- 大沢 純一 桑川 敏男 松本 マキ 松本あきひろ 江口 元気
- 頭山 太郎 門倉 正子 山本みちよ 伊藤 大輔 稲橋ゆみ子
- 若木 早苗 浅川 修一 永元須摩子 上條 彰一 須崎 八朗
- 伊藤 幸秀 佐藤 寿宏

(※議長、副議長、及び代表質問を行った4名を除く全議員)

二酸化炭素削減

市が目指す方向性を示すべき

須崎 八朗



問 本市は、現時点ではゼロカーボンシティ宣言はしないとのことですが、二酸化炭素削減に向けどのような到達点を目指しているのですか。国は2030年までに2013年度比で46%削減することを掲げています。あと8年しかありません。目標を達成するために、企業や市民、エネルギー事業者や商工団体に、どのように協力や連携をお願いしていくのですか。協力することへの異議はないはずなので、目標に向かうための取り組みを明示していただきたい。

答 市域全体の目標は設定していませんが、国の目標達成に向けどう進めていくか検討したい。企業や市民には、環境配慮行動を促すための周知啓発活動を引き続き行います。電気・ガス事業者と商工会議所には現在も様々な協力をいただいております。今後も新たな連携を検討したいと考えています。また、市は率先行動すべき立場なので、様々な取り組みを、財政負担を考慮しながら計画的に行いたいと考えています。

予算特別委員会での主な質疑項目

- ▷ファーレアート案内アプリ ▷成年後見・福祉サービス総合支援事業
- ▷すずかけ通りの舗装

養育費確保支援事業

養育費未払いの解消に期待

松本 マキ (たちかわ自民党・安進会)



問 令和4年度から、本市で養育費確保支援事業が始まるとのことです。子どもの権利を守る、非常にすばらしい取り組みと考えています。この事業の詳細と、開始することになった経緯について伺います。ひとり親家庭の貧困の大きな原因の一つに、養育費を支払ってもらえないことがあげられます。養育費の未払いができる限り解消され、全ての子どもたちが大人の事情に左右されず、みんな等しく健やかに成長してほしいと願っています。

答 本事業は、離婚の際に養育費の取り決めを父母両者で話し合うことを促進するための事業です。主な内容は、公正証書や家庭裁判所での調停費用に関わる費用への補助、及び養育費に関する保証会社への保証料補助です。養育費を受け取っているひとり親の割合は大変低く、またひとり親家庭の貧困率が高いことは調査により明らかです。議会からの要望も踏まえ、対応を検討した結果、今回事業化しました。

予算特別委員会での主な質疑項目

- ▷プレミアム婚姻届 ▷コンビニでの証明書交付 ▷新型コロナワクチン接種
- ▷高齢者のつどい ▷重症心身障害児(者)等在宅レスパイト事業

切れ目のない子育て支援

妊産婦が利用しやすい制度に

門倉 正子 (公明党)



問 保健師や助産師による妊婦サポート面接において、令和4年度の秋以降からオンライン面接が導入されます。新型コロナが感染拡大する中、妊婦が安心して面接できる環境をつくるべきと求めてきましたが、今回の導入経緯について伺います。また、出産後の支援には産後ケア事業がありますが、本市の利用料金は近隣市に比べて高く、改善を求めてきました。令和4年度から自己負担額が軽減されるとのことですが、内容をお示しください。

答 新型コロナの影響により、妊婦との面接機会が減少していますが、面接することで健康状態等を把握し、適切に対応することが重要と考えています。そのため、面接方法の選択肢を増やすために、オンライン面接の環境整備を行うことになりました。また、産後ケア事業の利用料金は、様々な指摘や調査結果を踏まえ、1泊2日は1万800円から6,000円に、デイサービスは3,600円から2,000円に引き下げる予定です。

予算特別委員会での主な質疑項目

- ▷養育費確保支援 ▷子育てひろば ▷育児支援ヘルパー ▷ごみ出しサポートシール ▷道路維持管理 ▷防災ハンドブック ▷想定浸水深表示板 ▷避難所の備蓄品

新型コロナワクチンの接種

効果やリスクを把握しているか

佐藤 寿宏 (たちかわ自民党・安進会)



問 接種券の記載によると、ワクチンは新型コロナの発症を予防するが、感染を完全に予防できるわけではないとのこと。これはどのような意味ですか。接種後の死亡者や重篤者が多数出ているのに、感染予防効果が明らかだとは言えない接種を、本人了承の上だとして続けている状況です。市はワクチンのことをどの程度把握しているのですか。副反応について、接種をためらいたくならないような情報も出ています。こうした情報は公にしていきたい。

答 予防接種全般の目的は重症化予防です。新型コロナのワクチンも感染予防の効果はありますが、国が重きを置いているのは重症化予防です。市は、国が専門家等を交えて議論をして出した方法や方針に従い、効果やリスクも含めた情報を正確に市民にお知らせしています。このワクチン接種事業は、市民が判断できるような情報を届けた上で、ご自身の判断で接種してもらうという形で行っているところです。

予算特別委員会での主な質疑項目

- ▷インフレの歳入への影響 ▷未利用財産の状況 ▷原爆被爆者支援事業 ▷中国残留邦人支援事業 ▷福祉会館等管理運営 ▷私道舗装

災害時の帰宅困難者

受け入れ施設の拡充を

わたなべ 忠司 (民主・市民フォーラム)



問 災害時は、立川駅周辺に帰宅困難者が滞留することが予想されます。立川市地域防災計画では屋外滞留者を1万7千人と想定していますが、現在用意できている帰宅困難者受け入れ施設の収容人数は、想定半分程度しかありません。さらに、これはコロナ禍を考慮していない収容人数と考えます。コロナ禍に対応するためにも、今後更なる受け入れ施設を増やすべきではないかと考えますが、令和4年度の目標と取り組みを伺います。

答 帰宅困難者の受け入れ施設である、一時滞在施設及び一晩滞在施設の収容可能人数は、現在1万270人となっており、想定数を満たしていません。令和4年度、都により新たな被害想定や帰宅困難者対策が示されると聞いていますので、動向を注視します。また、一時滞在施設等の必要性や備蓄に対する補助等について、立川駅周辺の事業者等に周知することにより、拡充していきたいと考えています。

予算特別委員会での主な質疑項目

- ▷3市共同住民情報システム ▷自治会等の支援 ▷個人番号カード関連事務 ▷ファミリー・サポート・センター事業 ▷就職氷河期世代の就労支援 ▷中学校の部活動指導員



用語解説

会計の種類

- **一般会計** 市税などを財源として、福祉や教育、文化、公共事業など行政運営の基本的な経費を計上している会計。
- **特別会計** 保険料や利用料など独自の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計から切り離して、その収入、支出を経理する会計。
本市には、**競輪事業、国民健康保険事業、駐車場事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業**の5つの特別会計がある。
- **公営企業会計** 企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営すべき事業として定めた会計。民間企業のように貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を作成し、経営状況を把握することができる。
本市では、**下水道事業**が該当する。